

第56回

科の葉祭

7月5日
~6日

ファッションショー

-L'au'la-a- 三年E組 小田 雅

今回のテーマは「L'au'la-a(ラウレア)」という、ハワイの言葉です。平和・友情・幸福という意味で、個性ある私たちの感性を表現し、友情を深め、見てくださった方を幸せな気持ちにしたいという想いを込めました。

作品製作や係の仕事がスタートした頃は、先輩方の発表の姿を思い出し、わくわくの連続でした。しかし、思うようにいかない日々が続く、自分の好きなことをやっているはずなのにどうして辛いのだろうと思うようになり、それでも、クラスの皆で励まし合い、先生や家族からの言葉に「私たちがショ

ーを形にするんだ!!」と強く思えました。ショー当日は、開演ギリギリまで緊張しましたが、ランウェイに立ち、会場との一体感を感じて緊張が消え、楽しく私たちらしい形でショーを終えることができました。

ショーを通して学んだのは、服飾の技術だけではなく、先の見通しを持って計画を立てて進めること、時間を大切にすることなども学びました。また、今まで経験したことのない困難や達成感を味わったことで、これからの人生、どんな辛いことでも乗り越えられるような気がします。私たちを支えて協力し

諏実シヨッパーズ

ス実タウンを終えて

第十六期代表取締役社長 伊藤 裕竜

まず初めに、今回のス実タウンに協力してくださった皆さん本当にありがとうございます。本当にありがとうございます。取締役を代表してお礼を申し上げます。

今回は、諏実シヨッパーズとキッズタウンを同時に開催するという初めての試みで、取締役だけでなく、全校のみなさんも、右も左も分からない状態で、沢山の苦勞をしました。しかし始まってみると早いもので、あっという間に終わり、最低限度の売上目標の二百万円を達成できたと思うと、成功という形で終わって良かったと思います。成功までの道のりは長く、準備期間もとても短い中

てくださった皆様方に、本当に感謝しています。ありがとうございます。

まだまだ未熟な私たちですが、一人一人少しずつ成長し続けています。二月一日には、学習成果発表会があります。服飾科での三年間のまとめになるよう、これまでの苦勞をばねに、ステキな発表を目指して頑張っています。



いつもながら華やかなファッションショー

ます。

本当に皆さん苦勞の中でしたが、各主任さんや副主任さんたちからは、たのしかった、もつとやりたかったなどの意見を聞き、嬉しいかぎりです。私は何もわからず、頼りない社長でしたが、協力していただきありがとうございます。課題もたくさんありますが、来年はもっと良い物になるよう、一・二年生の皆さんは頑張ってください!!



同窓会研修旅行

歌舞伎観劇と
東京スカイツリー見学

今年の研修旅行は10月6、7日に行われました。新装なった銀座歌舞伎座にて歌舞伎観劇と東京スカイツリー見学、東京駅赤レンガ駅舎見学を計画しましたところ40名と今までの最高となる参加をいただきました(男性14名、女性26名)。歌舞伎を観るということもあって女性が3分の2を占めました。また、初めて参加してくださった方、何年か振り参加してくださった方が何人もあって、計画した者

校より
学だより
パソコン部
ワイプロ部門

「一文書の重さ」「一秒の大切さ」日々の活動心がけています。たった一つ?と思えば小さなことで終わってしまいますが、「二」の喜び悲しみ沢山経験して自分自身「可能性への挑戦」これからのがんばります。

本年度大会結果

▼長野県総合競技県大会

団体 準優勝

正賞 中村絵里

▼北信越大会富山県

団体・個人戦出場

▼全国大会 東京高千穂大学

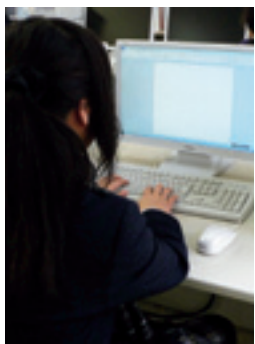
団体戦出場

▼長野県新人県大会

団体 準優勝

個人 準優勝

正賞 久保田みゆき



として大変嬉しい事でした。

第1日目は、歌舞伎座新開場柿苺落十月大歌舞伎で通し狂言「義経千本桜」昼の部を観ました。荒事の豪快さを随所に見せる鳥居前の場、悲壮感あふれる知盛の最期の渡海屋・大物浦の場、主従の道行を描いた華やかな舞踊の道行初音旅の場。それらを坂田藤十郎・中村吉右衛門・梅玉・尾上松緑・菊五郎・片岡仁左衛門・孝太郎等が演じる素晴らしい舞台を花道際で観ること

校より
学だより
ボート部

ボート部 三年E組 小松 美樹

私は今年の六月十四日から十六日に新潟県で行われた北信越大会に出場しました。三年の最後に北信越に出場することができて本当にうれしかったです。



三年間あきらめずに部活を続けて良かったと改めて感じるものができました。しかし一人ではこまどくることができなかつたと思います。北信越出場を伴ない今まで支えてくださった、コーチや先生方、家族にとっても感謝しています。ボート部に入り得たたくさんの方の事を今後いかしていけたらいいなと思っています。今まで本当にありがとうございます。

が出来、一同感激しました。

観劇後、浜離宮恩賜庭園を散策し、更に高輪泉岳寺で四十七士の墓を拝しました。夕食は有明ワシントンホテルでディナーバイキングにしましたので、宴会は行いませんでした。泊まりは第一ホテル両国でした。

第二日目は、まず東京スカイツリー見学。展望デッキ(340~350m)からの眺望を楽しみ、ソラマチを散策しました。上の展望回廊まで昇った人は曇天だったため数人だけだったようです。昼食を皇居楠公銅像前レストランでとり、その後改装なった東京駅の赤レンガ駅舎を見学。赤レンガホール天井の美しさに感動し、先人の技術力に

恩師のご逝去

故 北澤忠義先生を悼む



諏訪実業高校の話をすると、北澤先生なくては語ることが出来ないほどの先生でした。また「諏訪実のタコさん」として県下で知らない人がいないほど有名な先生でもありました。

私と先生との出会いは、高校で排球部(バレーボール部)に入ったとき。顧問の北澤先生とはそれからずーっと長い間付き合いをさせて頂きました。

コートにいる時は、厳しく、怖い先生で、何度も涙し、もう辞めようと思った事もありました。でも、コートを出た先生は優しく、いろいろな相談に乗って頂きました。また、合宿では「同じ釜の飯」を食べながら、歌ったり、冗談を言って笑わせたりして、とても楽しく優しい先生でした。

私は、先生の薦めもあり、看護師となり、今でも現役です。どんなにつらく悲しいことであっても、先生の教えを思い出し乗り越えて来れました。二年ほど前より入院を繰り返していた先生のところへお見舞いに行くと「おー篤子来たか」と嬉しそうに話をし、なかなか帰ってこれないほどでした。喉を閉じればそんな先生の顔がじっと浮かんで来ます。

最後は優しい奥様や先生の教え子の看護師さんたちに見守られ静かに旅立たれたとのこと。

先生は誰からも好かれ、愛され、尊敬されて幸せな生涯だったと思います。これから先生の教えを守り、頑張っていきます。本当に長いあいだ有難うございました。やすらかに眠り下さい。

合 掌
(記 33年卒業 松澤篤子)



新歌舞伎座前にて記念写真